



N.Inaba

THE AOI STAKES

第8回 葵ステークス (GⅢ)

1着 2着 3着 4着 5着
本賞 41,000,000円 16,000,000円 10,000,000円 6,200,000円 4,100,000円
付加賞 567,000円 162,000円 81,000円



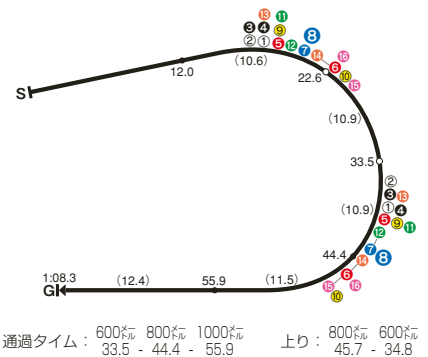
レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

3歳、除未出走馬および未勝利馬
負担重量 馬齢重量

2025.5.31 京都 曇・良 芝1200m (国際) (特指)

順位	馬番	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位 (600m)	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑧	アブキールベイ	牝	3	55	岩田望来	1:08.3	6-6	33.6	420(+2)	60.5⑩	坂口智康(栗東)	104
2	⑤	クラスベディ	牡	3	57	小崎綾也	¾	1-1	34.9	496(+4)	25.6⑧	河嶋宏樹(栗東)	106
3	⑫	レイバイ	牡	3	57	柴田裕一郎	アタマ	8-8	33.6	500(±0)	13.8⑨	中竹和也(栗東)	106
4	④	サウスバンク	牝	3	55	西塚光二	ハナ	2-2	34.9	486(±0)	15.0⑨	吉岡辰弥(栗東)	102
5	⑦	モジャーリオ	牡	3	57	斎藤 新	ハナ	6-6	33.8	464(+4)	37.4④	斎藤 誠(美浦)	
6	⑨	ダンツエラン	牝	3	55	団野大成	クビ	9-9	33.3	488(±0)	10.8⑦	本田 優(栗東)	
7	⑥	ベイビーキッス	牡	3	55	菊沢一樹	クビ	3-3	34.7	446(-6)	19.1⑩	青木孝文(美浦)	
8	⑪	カンシン	牡	3	57	坂井瑠星	クビ	9-9	33.5	466(±0)	6.9③	西園翔太(栗東)	
9	①	カワキタマナレ	牝	3	55	鮫島克駿	クビ	12-12	33.4	416(-10)	23.9⑨	杉山佳明(栗東)	
10	⑬	ワース	牡	3	57	丹内祐次	クビ	9-9	33.6	498(+4)	10.5⑧	上原佑紀(美浦)	
11	③	ニタモノドウシ	牡	3	57	菅原明良	クビ	15-14	33.4	468(±0)	9.7④	高木 登(美浦)	
12	⑩	ムイ	牡	3	55	今村聖奈	¾	12-14	33.6	464(+4)	10.0⑤	笹田和秀(栗東)	
13	②	ウイントワイライト	牝	3	55	Aシュルケ	クビ	15-16	33.4	446(-4)	5.6①	西園翔太(栗東)	
14	⑭	ボッドペイダー	牡	3	57	荻野 極	¾	5-5	34.5	478(-10)	5.8②	上原佑紀(美浦)	
15	④	オンザブルースカイ	牡	3	57	菱田裕二	1¼	12-12	34.0	452(-6)	90.2⑩	谷 潔(栗東)	
16	⑮	ドラゴンウェルズ	牡	3	57	北村友一	ハナ	3-3	35.3	472(-2)	22.7⑩	藤原英昭(栗東)	

単勝⑧6,050円(15[△]%) 複勝⑧1,260円(15[△]%) ⑮710円(11[△]%) ⑫450円(7[△]%) 枠連④-⑧13,160円(32[△]%)
馬連⑧-⑮66,010円(110[△]%) ワイド⑧-⑮14,500円(110[△]%) ⑧-⑮8,820円(98[△]%) ⑮-⑮4,040円(55[△]%)
馬単⑧-⑮129,830円(226[△]%) 3連複⑧-⑮⑮177,260円(438[△]%) 3連単⑧-⑮⑮1,893,020円(3,046[△]%)



通過タイム : 600m 800m 1000m 上り : 800m 600m
33.5 - 44.4 - 55.9 45.7 - 34.8

アラカルト

- ・岩田望来騎手は葵S初勝利。JRA重賞は通算16勝目
- ・坂口智康調教師は葵S初勝利。JRA重賞は通算3勝目
- ・ファインニードル産駒はJRA重賞通算3勝目
- ・アブキールベイの馬体重420^{kg}は、21年レイハリア、24年ビューロマジックの馬体重446^{kg}を更新する本競走優勝馬の最少馬体重記録
- ・枠連13,160円、馬連66,010円、ワイド14,500円、馬単129,830円、3連複177,260円、3連単1,893,020円は各方式における本競走の最高払戻金額
- ・非当選馬 4頭(アメリカンビキニ、ゼンダントカ、ソーダーンライト、ドゥアムール)
- ・非抽選馬 1頭(モズリバーシャトー)

アブキールベイ *Abu Qir Bay*

牝 栗毛 2022.3.19生
北海道日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産
馬主・ゴドルフィン 栗東・坂口智康厩舎
馬名意味・エジプトのアブキール湾

ファインニードル 鹿毛 2013	アドマイヤムーン 鹿毛 2003	エンドスウィープUSA
		マイケイティーズ
	ニードルクラフトIRE 栗毛 2002	Mark of Esteem
		Sharp Point
アゴベイ 鹿毛 2016	ハーツクライ 鹿毛 2001	サンデーサイレンスUSA
		アイリッシュダンス
	コージーベイUSA 鹿毛 2005	Storm Cat
		Composure

5代までのインブリード：サンデーサイレンスUSA M3×S4
Crimson Saint S5×M5

INTERVIEW

ハリー・スウィーニ代表取締役役
(ダーレー・ジャパン株式会社)

すばらしい仕事をしてくださいました

アブキールベイは小柄ですが、とても強い精神力を持っています。飼いや食いに課題があるため体重を増やすことは決して容易ではないですが、坂口調教師や弊社スタッフらが、葵Sに向けて420kgまで増やすというすばらしい仕事をしてくださいました。また、レースでは岩田望来騎手がこの馬の能力を消耗させることなく、すばらしい手綱さばきで勝利に導いてくれました。

S.Setoguchi



7月、福島の新馬戦(芝1200m)を勝ち上がった後、小倉2歳Sに転戦し5着に入着。その後もスプリント戦を主体にキャリアを重ね、1月に小倉の1勝クラス特別を差し切って2勝目を挙げた。前走のマーガレットSはスタート直後に他馬と接触して後手に回り、前残りの展開も響いて6着に沈んだものの、この日は急落した評価に大反発。鮮やかな強襲を決めて波乱劇の主役を演じた。

父ファインニードル

北海道日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 中央、香28戦10勝(スプリンターズS^{G1}、高松宮記念^{G1}、セントウルS^{G2}2回、シルクロードS^{G3})、最優秀短距離馬、19年から供用
〔代表産駒〕エイシンフェンサー(シルクロードS^{G3})、アブキールベイ(本馬)、カルチャーディ(ファンタジーS^{G3})、クルゼイロドルス(ジュニアC・L)、スカイキャンパス(函館2歳S^{G3}3着)、ファインフューチャーJPN Fine Future(ハーンカミングスS・豪^{G3}3着)、ウメムスビ(カンナS^{G3})

母アゴベイ

北海道日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 中央15戦2勝
アブキールベイ 本馬(22 牝父ファインニードル)中央7戦3勝(葵S^{G3}、萌黄賞) 獲得総賞金67,575,000円
エンカウOUNTERベイ(23 牝父ダノンスマッシュ)中央1戦0勝 ⑨
(24 牝父タワーオブロンドン)
(25 牝父アメリカンペイトリオットUSA)

祖母コージーベイUSA

仏2勝。09年輸入、22年死亡
ハーロンベイ(10 牝父Elusive Quality)持込 中央4勝(欄原S)、ケーブコッド(クリスマスローズS^{G3}、すずらん賞^{G3}、オパールS・L2着)の母アゴベイ(16 前出)

曾祖母コンボージャー Composure

アメリカ産 北米4勝(サントアニタオークス^{G1}、ラスヴィルヘネスS^{G1}、オークリーフS^{G2}、BCジュベナイルフィリーズ^{G1}2着、ハリウッドスターレットS^{G1}2着) コージーベイUSA(05 前出)
トランキルマナー Tranquil Manner(06 牝父A.P.Indy)北米4勝(ウッドワードS^{G1}3着)
セントリング Centring(08 牝父A.P.Indy)北米2勝(トップフライトH^{G2}2着、ゴーフォーワードH^{G2}2着、ベルデイル招待S^{G1}3着)、セントラルアヴェニュー Central Avenue(フリゼットS・米^{G1}2着)の母
ペンウィズ Penwith(11 牝父Bernardini)北米5勝(ロイヤルデルタS^{G2}、ベルデイルS^{G1}3着、デラウェアH^{G1}3着、インディアナオークス^{G2}3着) コレクティヴ Collective(13 牝父Bernardini)不出走、シェアドセンス Shared Sense(オクラホマダービー・米^{G3}、インディアナダービー・米^{G3})、コンパラティヴ Comparative(バヤコアS・米^{G3})、キネティック Kinetic(オークローンパークS・米、テナシャスS・米L2着)の母

低評価を覆し鮮やかな強襲で重賞初V

重賞に昇格した2018年以降の葵Sでは、関西馬及び牝馬がそれぞれ5勝をマーク、加えて人気薄の好走も目立つ。例年以上の混戦ムードに包まれた今年のレースはそんな「傾向通り」に決着。2戦2勝のウイントワイライト、マーガレットSの覇者ボッドベイダーをはじめとする上位人気馬は揃って敗れ、関西の牝馬アブキールベイが低評価16番人気を覆して快勝、2着に13番人気のクラスペディア、3着には8番人気のレイピアが続き、3連単は189万超えの高配当が記録された。外枠から何が何でもの構えで飛び出したクラスペディアが不足に優ったベイベーキッス、サウスバンクをかわし

て先制、10秒台のラップを連発して快調に飛ばす。アブキールベイの岩田望来騎手は離れた5番手につけたボッドベイダーをマークするように中国を進み、3番人気の支持を集めたカンシンもその直後を追走。対してスタートで立ち遅れ、ダッシュも鈍かったウイントワイライトは最後方のインで末脚勝負に構えた。

クラスペディアは内ラチ沿い、4コーナーでこれに並びかけたサウスバンクは馬場の傷みが少ない大外へ進路を取り、幕を開けた直線の攻防。しぶとい粘り腰を発揮したクラスペディアは後続の反撃をなかなか寄せ付けず、押し切るかの場面をつくったが、ゴールの寸前、その脚勢が急激に鈍ったところへ、差しに構えていた面々が一斉に襲い掛かる。なかでも馬場の外めを伸ばしたアブキールベイが鋭い決め手を浴え渡らせ、一気に先頭へ突き抜けた。

ファインニードル産駒の本馬は昨年7月、福島の新馬戦(芝1200m)を勝ち上がった後、小倉2歳Sに転戦し5着に入着。その後もスプリント戦を主体にキャリアを重ね、1月に小倉の1勝クラス特別を差し切って2勝目を挙げた。前走のマーガレットSはスタート直後に他馬と接触して後手に回り、前残りの展開も響いて6着に沈んだものの、この日は急落した評価に大反発。鮮やかな強襲を決めて波乱劇の主役を演じた。